

## 下水道フェスティバル



8月19日(土)、町谷の鬼怒川上流浄化センターにおいて、下水道フェスティバルが行われました。

下水道の普及・啓発を目的に行われており、水質実験では、職員の説明を聞いて、真剣な眼差しで実験に取り組む参加者の姿が見られました。また屋外ではビンゴ大会のほかに、子ども向けの輪投げや魚のつかみ取りなども行われ、家族で楽しく参加していました。



観光センターの前には足湯「五十里の湯」もあります。

**湯の郷湯西川観光センターオープン**  
市内初の道の駅となる「湯の郷湯西川観光センター」が、西川の野岩鉄道湯西川温泉駅隣にオープンしました。  
観光センターは鉄筋コンクリート2階建てで、1階には市内の観光情報を発信する総合案内所や土産、飲食コーナーがあります。2階は温泉施設となります。

オープン初日の8月18日(金)には竣工式が行われ、テープカットなどで施設の完成を祝いました。午後からは記念イベントとして平家太鼓や平家琵琶の演奏、タレントのガッツ石松さん親子のトークショーが行われました。

足尾石刀節は、足尾銅山で働く坑夫が、地下深い坑内で銅を掘る作業の際に歌ったものだと言われています。旧足尾町で毎年全国大会を開催していましたが、新市の誕生に伴い昨年の第10回大会が最後の大会になってしまいました。しかし、終了を惜しむ声が高まり、新たに合併記念大会として開催されることになりました。

8月20日(日)、足尾市民センターに、民謡愛好者が全国から集まりました。出演者や応援団など、400名ほどが入った会場は、記念大会の熱気でたいへんな盛り上がりを見せ、180名の出演者は、自慢の節まわしを披露していました。  
予選を突破した20名で決勝戦が行われ、鹿沼市から参加した大毛光成さんが優勝しました。



## ホッケー全国優勝



8月24日(木)、全国スポーツ少年団ホッケー交流大会で優勝した、豊岡中部大桑ホッケースポーツ少年団の女子チームが優勝報告に市役所を訪れました。同チームは、大桑小と下原小の児童で構成され、全国制覇は6年ぶり2度目です。

大会では、予選リーグを全勝で突破。準決勝を延長の末に制すと、決勝戦では富山のチームを4-0で下して優勝しました。